

【開催予定行事】 令和7年4月～令和7年7月

「第19回つくろう！ふるさと京田辺」 春の音楽祭

日時 令和7年5月3日(土)4日(日)
場所 プランチ松井山手 森庭・ライトコート
内容 京田辺市内外で
活躍するみなさんに
よるパフォーマンス
マルシェ同時開催



令和7年度 総会

日時 令和7年5月31日(土)
場所 京田辺市田辺中央公民館
内容 総会
支部・サークル代表者会議



第39回京田辺市民舞踊発表会

日時 令和7年6月8日(日)
場所 京田辺市田辺中央公民館
内容 市民による舞踊発表



第12回 京田辺市民文化芸術鑑賞会

日時 令和7年6月22日(土)
場所 京田辺市田辺中央公民館
内容 津軽三味線演奏会



ふるさと京田辺を学ぶ講座

年4回6月9月11月3月に開催予定
日時 令和7年6月21日(土)
内容 京田辺市の施設・史跡・歴史など

文化講座

気軽に楽しめる文化講座で新しい出会い♪

5月 囲碁教室
占い学
美容(肌と心とからだの健康)
6月 料理教室
スマホ使い方教室

まずは1回、
やってみませんか？

などなど、毎月新しい講座を実施！

お申込みお問合せはこちらから
→☎0774(29)9118



一般社団法人京田辺市文化協会では、ホームページ・Facebook・LINEを利用して、
随時 さまざまな情報をアップしています♪ ぜひ 検索＆フォローください！



ホームページ



Facebook



公式LINE

フォローしてね♡



【登録会員】

【正会員】

支部：42
サークル：28 (400名)

【一般会員】

団体：2
個人：7

(令和7年3月現在)



京田辺市文化協会

一般社団法人京田辺市文化協会 (京田辺市立中央公民館内) 〒610-0331 京都府京田辺市田辺丸山 214

E-Mail: info@kyotanabe-bunka.jp ホームページ: <https://kyotanabe-bunka.jp/>

☎(0774)29-9118 (火曜～土曜日 午前9時～正午) FAX(0774)29-9119

会員募集

- ・会員の皆様には「一般社団法人京田辺市文化協会だより」をお送りいたします。
 - ・一般社団法人京田辺市文化協会が主催するイベントに優先的に参加・出演していただくことができます。
 - ・正会員は、中央公民館・とうちく・せせらぎの減免措置を受けることができます。
 - ・一般会員はその活動において文化協会の後援を取得できます。
- 【正会員】サークル(構成員5名以上): 入会金0円 年会費500円×人数/支部: お問合せください
【一般会員】法人・サークル・団体: 入会金3,000円 年会費5,000円/
個人: 入会金1,000円 年会費1,000円

※会員登録のお手続き等、お気軽にお問い合わせください。☎0774-29-9118

2025年4月1日発行

第13号



京田辺市文化協会

一般社団法人 京田辺市文化協会 だより

〒610-0331 京都府京田辺市田辺丸山 214 (京田辺市立中央公民館内)

発行・編集 一般社団法人京田辺市文化協会

TEL0774-29-9118/FAX0774-29-9119

ホームページ: <https://kyotanabe-bunka.jp/>

E-mail: info@kyotanabe-bunka.jp

会員のみなさまにはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
新しい年度の幕開けです。
日に日にあたたかくなり、文化活動により取り組みやすい季節を迎えました。

令和7年度は、一般社団法人京田辺市文化協会が法人化し、4年目となります。これからも、心を豊かにしてくれる文化活動を支え、市民のみなさまひとりひとりに、楽しい活動をお届けできるよう、関係諸団体と連携しながら各種事業を進めてまいります。
一般社団法人京田辺市文化協会では、私たちの活動趣旨にご賛同くださいます方を広く募集しています。ぜひご入会いただき、京田辺市の「文化力」を、ともに支えてくださいますようお願い申し上げます。



一般社団法人京田辺市文化協会理事長 山際 雅詩



【文化講座 CULTURAL LECTURES】

令和6年度より、新たな試みとして、文化講座を実施しています。
人と人をつなぎ、地域の絆を強めることにより、市の文化の発展に寄与していきたい、市の魅力を高めることによって、みんなが「住みたいまち」を実現していきたい、そんな思いで、一般社団法人京田辺市文化協会の活動の一つとして、市民の皆さまが文化に気軽に触れられる機会を創出し、市民の文化交流を促していくことを目的に、毎月数回程度、文化講座を開講することになりました。

1講座1～2時間程度、定員10名程度の、体験しやすい設定で、「気軽に楽しめる文化講座で新しい出会い」を目指し、さまざまな体験講座を市民の皆様にご提案しています。

書道・ヨガ・バトントワリング・カリンバなどなど、お子様から大人まで、どなたさまでもお気軽に楽しめる単発講座です。参加費500円～。*参加費は講座内容によって異なります。



ホームページ・Instagram・公式ライン・チラシ
などで、随時ご紹介しています。



新たな趣味探しや仲間づくりに！
おこさまの習い事や気になる習い事の
体験に！子育てや仕事等、忙しい毎日の
息抜きに！
ご参加お待ちしております！
お気軽にお問い合わせください♪

【開催事業報告】令和6年12月～令和7年3月

「第18回つくろう！ふるさと京田辺」 クリスマスコンサート

《京田辺市が、市民の皆さまの心のよりどころになる「ふるさと」として持続的に発展していきますように》という願いを込めて、年に数回開催しております、「つくろう！ふるさと京田辺」市民の皆さまに《気軽に音楽にふれ楽しんでいただく》交流の場となる音楽祭「つくろう！ふるさと京田辺」Vol.18～クリスマスコンサート in プランチ松井山手～を令和6年12月7日（土）と8日（日）に開催しました。今年で6度目のクリスマスコンサート！素敵なツリーの前で、ステージとマルシェを同時開催いたしました。お寒い中、たくさんの方にお立ち寄りいただきありがとうございました。音楽とお買い物お楽しみいただけましたでしょうか。クリスマス気分の盛り上がる、素敵な演奏で、一足早くクリスマスプレゼントをもらった気持ちになりました。ワークショップもたくさん出店されていて、みなさま素敵な作品を仕上げられていました！とても盛り上がった2日間でした。



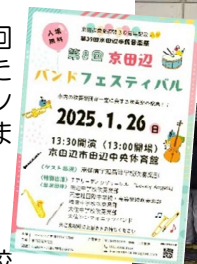
第61回新春甘南備山初登り

令和7年1月3日（水）、「第60回新春甘南備山初登り」を開催いたしました。古くから京田辺市のシンボルとして親しまれている甘南備山。健康増進と市民相互の交流を願う新春の恒例行事です。多くの方にご参加いただき、みなさまと一緒に山頂を目指し、新年のスタートを切りました。山頂では、みなさまと京田辺市の歌を合唱しました♪今年も、デジタルスタンプラリーを開催！6つのチェックポイントを探しながら、山頂へ！！スタンプを集めると、「めでたいブチギフト」がゲットできる、お楽しみ企画でした。



第7回京田辺バンドフェスティバル

京田辺音楽連盟30周年記念第39回京田辺市民音楽祭「第8回バンドフェスティバル」を2025年1月26日（日）に開催いたしました!! 迫力ある生演奏が身近で楽しめる、とても素敵なイベントでした。さまざまな演奏とパフォーマンスに大いに盛り上がりました。♪ゲスト出演♪京都廣学館吹奏楽部
♪特別出演♪チアリーディングサークル「Lovely Angels」
♪出演団体♪（順不同）★田辺中学校吹奏楽部★同志社国際中学校高等学校吹奏楽部★培良中学校吹奏楽部★大住中学校吹奏楽部★大住シンフォニックバンド
出演者の皆様、素敵なパフォーマンスをどうもありがとうございました。また、ご来場下さいました皆様も、ありがとうございました。



第66回史跡探訪 満喫！ 春の松花堂庭園

令和7年3月8日（土）第66回史跡探訪は、春の松花堂庭園を散策しました。庭園案内ガイドさんによるガイド付きで、松花堂庭園を散策し、昼食は、吉兆 松花堂弁当 をいただきました！

第25回「観月の夕べ」京田辺市民文芸作品

月を見上げる機会を創出する「観月の夕べ」にあたり、広く文芸作品を募集し、市民の文化振興を図ると共に、作品を通じた市民同士の交流の場となりました。共通テーマは「月」、冠句「月見れば」です。令和6年11月3日（日）京田辺市民まつりにて応募作品を展示し、各部門の作品に投票していただきました。作品は「冠句（月見れば）」「短歌」「短詩」「川柳」の4部門からなり、応募人数26名総応募作品数98点にのぼりました。ご参加くださったみなさま本当にありがとうございました。



第25回「観月の夕べ」入選作品

選者 高見 美代子氏(かなび俳句会)

◆天位

冠句「月見れば 虚空蔵谷の 水動く」 作者 宮井均

◆地位

冠句「月見れば 各駅停車 吾(あ)の半生」 作者 西山一則

◆人位

冠句「月見れば 妣の温もり 忘れじや」 作者 小坂吉美

◆佳作

冠句「月見れば 戦禍をしのぶ 子はいずこ」 作者 西川佳美
冠句「月見れば 考(こう)の背中 なたたかさ」 作者 志場美津子
冠句「月見れば 過ぎし人生 君とあて」 作者 立石泰之

第25回「観月の夕べ」入賞作品

上位入賞者・作品名(投票総数 154 票)

◆金賞：短歌「月見れば 父母と歩きし 玉川の 冴え渡る夜の 秋風優し」 作者 山村美代子

◆銀賞：冠句「月見れば まだ見ぬ明日も 平和なれ」 作者 折戸裕子

◆銅賞：短歌「月見れば 古き街道 思い馳せ 茶畑広がる 秋の夜風に」 作者 山崎盛祐

◆入選：
冠句「月見れば 猫の茶わんの捨てられぬ」 作者 西山一則
川柳「人懐っこい満月と帰りけり」 作者 甲斐俊作
短歌「月見れば 川面に映る 月の影 昔の風景 今甦る」 作者 山崎盛祐
短歌「煌々と 月照る夜に 香り咲く 月下美人に なき妻思わむ」 作者 佐々木英夫

サークル紹介

ホームページ、Instagram、LINE 等で、一般社団法人京田辺市文化協会に所属されているサークルさんのご紹介動画を随時アップしています。（準備が整い次第随時更新中）ぜひご覧ください！